フォト句会21年7月度成績

開催日:7月12日(月)

時 間:15時~17時

場 所: セー104号室

出席者: 7名(+2投句)

写真出題 : 三春

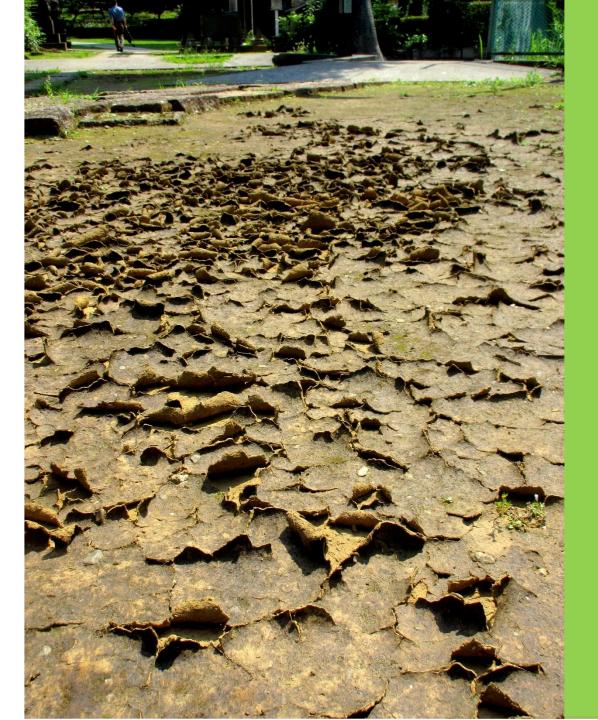


付け句(出題:三春) 浅草の文扇堂

- 1)コロナ禍も左団扇やIOC 大越 浩平 どう転んでもIOCには大金が入る?
- 2) 右手に扇子左手に遊び女 大越 浩平 昭和元禄の良い時代の思い出か?
- 3) 胸元からほのかに香る甘い罠 矢澤 正二 団扇を見てこんな連想をする御仁も。
- 4) 兵児帯に団扇挿す子の得意顔 三春 今年は延期された夏祭りの風景。

発想が古いのはメンバーの老化が原因?





地球の皮の







- 寸 評:
- 1)一族の墓に薄日や苔の花 中村 晃也 長野県駒ケ根の古刹光前寺での写真。円筒形の墓 石が印象的。
- 2)油照り地球の皮の剥げかかる 中村 晃也 新宿区のある神社でのスナップ。本当に暑い。
- 3)まっしぐらおやつとゲーム待つ我が家 長尾進一郎 踏切を横切る子供達をとらえて上手い句を付けた。
- 4)指に来て休めや暫し梅雨晴れ間 松田 昌康指にとまったコミスジ蝶をすかさず撮った早業!
- 5) 夏負けにアブラボウズのパワーかな 大越 浩平 深海魚の迫力ある顔に暑さも吹っ飛ぶのでは。